

# 消火器設置一覧表

名 称

西播磨文化会館

No. 1

No.	設 置 場 所	種 別	品 名	型式番号	製造会社	製造番号	製造年度	再 充 填	判 定
1	本館1階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378952K	2017		○
2	本館1階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378943K	2017		○
3	本館2階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378947K	2017		○
4	本館1階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378954K	2017		○
5	本館1階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378940K	2017		○
6									
7	本館1階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378948K	2017		○
8	本館2階 EV前	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378944K	2017		○
9	本館2階 湯沸室	粉末蓄圧	10型	29-1	ハツタ	178761	2022		○
10	西棟1階 <sup>ハ</sup> フォーモンスペース	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378942K	2017		○
11	西棟1階 <sup>ハ</sup> フォーモンスペース	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378993K	2017		○
12	西棟1階 調理室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378939K	2017		○
13	西棟1階 調理室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378949K	2017		○
14	西棟2階ミーティングルーム	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378994K	2017		○
15	西棟2階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378953K	2017		○
16	西棟2階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378964K	2017		○
17	機械棟ポンプ室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	370109K	2017		○
18	機械棟ボイラー室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378664K	2017		○
19	機械棟電気室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378957K	2017		○
20	屋外 陶芸教室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	401226K	2017		○
21	屋外 陶芸教室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378962K	2017		○
22	屋外 テント庫	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	369914K	2017		○
23	屋外 プロパン庫	粉末蓄圧	20型	23-361-1	ヤマト	V007817	2022		○
24	屋外 西	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378951K	2017		○
25	屋外 発電機	粉末蓄圧	10型	29-1	ハツタ	178751	2022		○
26	宿泊棟 1階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	370553K	2017		○
27	宿泊棟 2階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	372976K	2017		○
28	宿泊棟 2階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378938K	2017		○
29	体育館 ロビー	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378941K	2017		○
30	体育館 ロビー	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378963K	2017		○



屋内消火栓設備点検票						
名称	西播磨文化会館				防火管理者	
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7				立会者	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和4年12月7日～		4年12月7日
点検者						
点検設備名	ポンプ	製造者名 川本製作所(株)		電動機	製造者名 川本製作所(株)	
		型式等 KTK506C5.5			型式等 MLC8117Z	
点検項目	点検結果				措置内容	
	種別・容量等の内容		判定	不良内容		
機器点検						
水源	貯水槽	種別	屋外 床上受水槽		○	
	水量		5.2 m <sup>3</sup>		○	
	水状				○	
	給水装置		ボールタップ方式		○	
	水位計		電極棒		○	
	圧力計				/	
	バルブ類				○	
加圧送水装置	ポンプ電動機制御装置	周囲の状況	機械棟ポンプ室		○	
		外形			○	
		表示	ECKD-5.5F-S		○	
		電圧計・電流計	AC200 V A		○	
		開閉器・スイッチ類	50A		○	
		ヒューズ類	5 A		○	
		継電器			○	
		表示灯			○	
		結線接続	スターデルタ始動		○	
		接地	D 種接地		○	
予備品等	ヒューズ等		○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 方 式 装 置	起 動 装 置	直 接 操 作 部	周囲の状況		○		
			外形		○		
			表示		○		
			機能		○		
		遠 隔 操 作 部	周囲の状況		/		
			外形		/		
			表示		/		
			機能	専用 兼用	/		
		遠 隔 起 動 部	周囲の状況		○		
			外形		○		
			機能		○		
		起 開 閉 用 水 圧 置	圧力スイッチ	設定圧力	MPa	/	
	起動用圧力タンク			MPa	/		
	機能		作動圧力	MPa	/		
	電 動 機	外形			○		
		回転軸			○		
		軸受部			○		
		軸継手			○		
		機能			○		
	ポ ン プ	外形	40φ×300L/min×50m×5.5kw		○		
		回転軸			○		
		軸受部			○		
		グランド部			○		
		連成計・圧力計	-0.1~1 0~1.6mpa		○		
		性能	0.65 MPa 300 L/min		○		
	呼 水 装 置	呼水槽		L	/		
		バルブ類			/		
自動給水装置				/			
減水警報装置				/			
フート弁				/			
性能試験装置		フローメーター		○			
高架水槽方式			MPa	/			
圧力水槽方式			MPa	/			
減圧のための措置				/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その3)

配管等	管・管継手				○			
	支持金具・つり金具				○			
	バルブ類				○			
	ろ過装置				○			
	逃し配管				○			
屋内消火栓箱等	消火栓箱		周囲の状況	13基		○		
			外形			○		
			表示			○		
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース 15m×	ノズル径 2本 13mm		○	
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース m×	ノズル径 本 mm		/	
		操作性					○	
		ホースの耐圧性能					/	
	消火栓開閉弁						○	
	表示灯		専用	(兼用)			○	
	始動表示灯						○	
	使用方法の表示						○	
	降下装置		周囲の状況				/	
			外形				/	
			表示灯				/	
			表示機能				/	
耐震措置						○		
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置				○		
		表示・警報等				○		
		電動機の運転電流			19 A		○	
		運転状況					○	
	放水圧力			0.4 MPa		○		
	放水量			221 L/min		○		
	減圧のための措置					/		
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放水圧力			MPa		/		
	放水量			L/min		/		
	減圧のための措置					/		
備考	R4.06.15 定格運転実施 16A							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	テスター	MODEL 1110		共立電気計器㈱				
	ピトーゲージ			㈱初田製作所				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 屋内消火栓設備）									
名称	西播磨文化会館					防火管理者	[REDACTED]		
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7					立会者	[REDACTED]		
点検種別	総合		点検年月日	令和4年12月7日～		4年12月7日			
点検者	[REDACTED]								
点検項目	点検結果					措置内容			
	種別・容量等の内容		判定	不良内容					
総合点検									
専用回路	電気室			○					
開閉器・遮断器	NFB125A			○					
ヒューズ類				/					
絶縁抵抗	常用0.2MΩ 非常 MΩ			○					
耐熱保護				○					
備考	絶縁抵抗は対地間にて測定								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器機					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票							
名称	西播磨文化会館				防火管理者		
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7				立会者		
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和4年12月7日～	4年12月7日		
点検者	[Redacted]						
点検設備名	受信機		製造者名 ホーチキ㈱				
			型式等 受第19～20号 2014年製 RPU-AAW30				
点検項目			点検結果			措置内容	
			種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検							
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形	形状	ニッカト DC24V0.9Ah	○			
	表示	表示	2015年製	○			
	※端子電圧	電圧	DC25V V	○			
	※切替装置	装置	自動切替方式	○			
	※充電装置	装置	トリクル充電	○			
	※結線接続	接続	コネクタ接続	○			
受信機 ・ 中継器	周囲の状況		1階事務室	○			
	外形	形状	P型1級	○			
	表示	表示		○			
	警戒区域の表示装置		23/30L	○			
	電圧計	電圧	DC24 V	○			
	スイッチ類			○			
	ヒューズ類		1～2 A	○			
	※継電器			○			
	表示灯			○			
	通話装置			○			
	※結線接続			○			
	接地			○			
	附属装置			○			
	※火災表示等	蓄積式			○		
		アナログ式			/		
二信号式			/				
その他			/				
※注意表示			/				
回路導通			○				
設定表示温度等			/				
感知器作動等の表示			/				
予備品等		ヒューズ等	○				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 状 況	外	形		○		
	警 戒	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
※ 熱 感 知 器	分 布 型	機 能 障 害		○		
		ス ポ ッ ト 型	差動 定温(再) 熱アナログ	○		
		空 気 管 式		○		
	熱電対式・熱半導体式		/			
感 知 線 型			/			
※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン	光電	アナログ	○	
		分 離 型			/	
	※炎 感 知 器	赤外線 紫外線		/		
	※多信号感知器・複合式感知器			/		
	遠隔試験機能を有する感知器		/			
発 信 機	周 囲 の 状 況			○		
	外 形			○		
	表 示			○		
	押しボタン・送受話器			○		
	表 示 灯			○		
音 響 装 置	外 形	150φ		○		
	取 付 状 態			○		
	音 圧 等			○		
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動		○		
※蓄 積 機 能				○		
※二 信 号 機 能				/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。



自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能		/						
総 合 点 検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動			○					
備考	※自火報連動 ・非常放送 ・副盤1階和室 ・SECOM移報							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	2024, 07	能美防災(株)	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTGJ001-Z	2024, 09	能美防災(株)	炎感知器用作動試験器			
	外部試験器				試験ホ°ソフ°			能美防災(株)
	煙感知器用感度試験器							
	減光フィルター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）									
名称	西播磨文化会館					防火管理者	[REDACTED]		
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7					立会者	[REDACTED]		
点検種別	総合		点検年月日	令和4年12月7日～		4年12月7日			
点検者	[REDACTED]								
点検項目	点検結果					措置内容			
	種別・容量等の内容		判定	不良内容					
総合点検									
専用回路	電気室		○						
開閉器・遮断器	NFB20A		○						
ヒューズ類			/						
絶縁抵抗	常用0.1MΩ 非常 MΩ		○						
耐熱保護			○						
備考									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器㈱					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

漏 電 火 災 警 報 器 点 検 票					
名 称	西播磨文化会館			防 火 管 理 者	■■■■■
所 在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7			立 会 者	■■■■■
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和4年12月7日～	4年12月7日
点 検 者	■■■■■				
点 検 設 備 名	受信機	製造者名 オムロン(株)		変流器	製造者名 オムロン(株)
		型式等 AGD-U2			型式等 屋内型
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検					
受 信 機	周囲の状況	電気室		○	
	外形	1級		○	
	表示			○	
	電源表示灯			○	
	スイッチ類			○	
	ヒューズ類	0.5 A		○	
	試験装置			○	
	表示灯			○	
	結線接続			○	
	接地			○	
	感度調整装置	設定値	200 mA	○	
	予備品等			○	
変 流 器	外形			○	
	表示			○	
	未警戒			○	
	容量		100 A	○	
音 響 装 置	外形			○	
	取付状態	事務室		○	
	音圧等			○	
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	周囲の状況			/	
	外形			/	
	定格電流容量		A	/	
	作動状況			/	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検			
作 動 範 囲	- 35 % ~ + %	○	
漏 電 表 示 灯		○	
音 響 装 置 の 音 圧	79 db	○	
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置		/	

備

考

測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	テスター	MODEL 1110		共立電気計器(株)				
	漏電試験器	MG-1		松下電工(株)				
	騒音計	SL-1250		(株)カスタム				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 漏電火災警報器）										
名称	西播磨文化会館					防火管理者	[REDACTED]			
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7					立会者	[REDACTED]			
点検種別	総合		点検年月日	令和4年12月7日～			4年12月7日			
点検者	[REDACTED]									
点検項目	点検結果					措置内容				
	種別・容量等の内容			判定	不良内容					
総合点検										
専用回路	電気室			○						
開閉器・遮断器	NFB20A			○						
ヒューズ類				/						
絶縁抵抗	常用0.1MΩ 非常 MΩ			○						
耐熱保護				○						
備考										
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器機						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票

名称	西播磨文化会館			防火管理者	[REDACTED]		
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7			立会者	[REDACTED]		
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和4年12月7日～		4年12月7日	
点検者	[REDACTED]						
点検設備名	操作部・複合装置	製造者名 TOA(株)		増幅器	製造者名 TOA(株)		
		型式等 FS-971			型式等 PA-3630		
点検項目			点検結果			措置内容	
			種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検							
非常電源 (内蔵型)	外形	形	ニッカド DC24V6.0Ah	○			
	表示	示	NDC-2460	○			
	端子電圧	圧	27 V	○			
	切替装置	置	自動切替方式	○			
	充電装置	置	トリクル充電	○			
	結線接続	続	コネクタ接続	○			
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況		/			
		外形		/			
		表示		/			
	操作部・複合装置	機能			/		
		外形			/		
		表示			/		
		電圧計		V	/		
		スイッチ類			/		
		ヒューズ類		A	/		
	ベル・サイレン	継電器			/		
		表示灯			/		
		結線接続			/		
		接地			/		
		予備品等			/		
		外形			/		
ベル・サイレン	取付状態			/			
	音圧等			/			
	鳴動方式		一斉区分相互再鳴動	/			
表示灯			/				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

起 動 装 置	周 囲 の 状 況	1階事務所	○			
	外 形		○			
	押 し ボ タ ン 等		○			
	発 信 機 ・ 非 常 電 話		○			
	自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		○			
	放 送 器 等	周 囲 の 状 況	1階事務所	○		
		外 形	認評放第14-206	○		
		表 示		○		
		電 圧 計	V	/		
		ス イ ッ チ 類		○		
		保 護 板		○		
		ヒ ュ ー ズ 類	0.5~40 A	○		
		継 電 器		○		
		計 器 類		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続		○		
		接 地		○		
		回 路 選 択	10/20L	○		
		2 以 上 の 操 作 部 等		/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
		非 常 用 放 送 切 替		○		
		※地震動予報等に係る放送切替		-		
		回 路 短 絡		○		
		音 声 警 報 音		○		
火 災 音 信 号			○			
マ イ ク ロ ホ ン		○				
予 備 品 等		○				
ス ピ ー カ ー	外 形		○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		○			
	鳴 動 方 式	(一斉) (区分) 相互再鳴動	○			
	音 量 調 整 器		○			
表 示 灯		/				
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	機 能		/			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

総 合 点 検								
音響装置・スピーカーの音圧				○				
総 合 作 動				○				
備 考	<div style="text-align: center; font-size: 2em; height: 200px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <span style="writing-mode: vertical-rl; font-size: 4em;">備 考</span> </div>							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	騒音計	SL-1250		(株)カスタム				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第26

配線点検票（設備名 非常放送設備）																
名称	西播磨文化会館						防火管理者	[REDACTED]								
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7						立会者	[REDACTED]								
点検種別	総合		点検年月日	令和4年12月7日～			4年12月7日									
点検者	[REDACTED]															
点検項目	点検結果			措置内容												
	種別・容量等の内容	判定	不良内容													
総合点検																
専用回路	電気室			○												
開閉器・遮断器	NFB20A			○												
ヒューズ類				/												
絶縁抵抗	常用0.1MΩ 非常 MΩ			○												
耐熱保護				○												
備考	[REDACTED]															
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名								
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器㈱												

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票								
名 称	西播磨文化会館				防 火 管理者	[REDACTED]		
所 在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7				立会者	[REDACTED]		
点検種別	機 器		点検年月日	令和4年12月 7日～		4年12月 7日		
点 検 者	[REDACTED]							
点 検 項 目	点 検 結 果					措 置 内 容		
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定	不 良 内 容			
	避 難 口	通 路	客 席					
機 器 点 検								
誘	外箱・表示面	種 類	○	○		○		
		視認障害等	○	○		○		
		外 形	○	○		○		
		表 示	○	○		○		
導	非 常 電 源 (内蔵型)	外 形	○	○		○		
		表 示	○	○		○		
		機 能	○	○		○		
灯	光	源	○	○		○		
	点 検 ス イ ッ チ		○	○		○		
	ヒ ュ ー ズ 類		○	○		○		
	結 線 接 続		○	○		○		
	信 号 装 置 等	外 形		/	/		/	
		結 線 接 続		/	/		/	
		機 能		/	/		/	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標	外 形					/		
	視 認 障 害 等					/		
	採 光 又 は 照 明					/		
	※ 表 示 面 の 輝 度					/		
	※ 設 置 場 所 の 照 度					/		
	※※ ヒ ュ ー ズ 類					/		
	※※ 結 線 接 続					/		
識	※※※非常電源	外 形				/		
		表 示				/		
		機 能				/		
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	照度計	MODEL 5202		共立電気計器㈱				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
  - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
  - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

# 誘 導 灯 一 覧 表

西播磨文化会館

設置階		1階	2階	体育館						合計	
避難口	大形(2灯式)										
	大形特殊(1灯式)										
	中形										
	小形										
室内通路	大形(2灯式)										
	大形特殊(1灯式)										
	中形										
	小形										
廊下通路	大形(20w)										
	中形(10w)										
	小形(6・8w)										
高度 輝 通 路	避難口	A級	2	1						3	
		B級	BH形(20型A形)	3		5					8
	BL形(20型B形)										
	C級(10形)	2	2	3						7	
	通路	A級		2							2
		B級	BH形(20型A形)	1							1
			BL形(20型B形)								
		C級(10形)	2	2							4
客席通路											
階段通路											
誘導標識											
備考											

別記様式第26

配線点検票（設備名 誘導灯）								
名称	西播磨文化会館				防火管理者	[REDACTED]		
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7				立会者	[REDACTED]		
点検種別	総合		点検年月日	令和4年12月7日～		4年12月7日		
点検者	[REDACTED]							
点検項目	点検結果			措置内容				
	種別・容量等の内容	判定	不良内容					
総合点検								
専用回路	電気室			○				
開閉器・遮断器	NFB20A			○				
ヒューズ類				/				
絶縁抵抗	常用 0.1MΩ 非常 MΩ			○				
耐熱保護				/				
備考	体育館 専用回路 管理室内分電盤内							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器㈱				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名 屋内消火栓設備）						
名称	西播磨文化会館			防火管理者	■■■■■	
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7			立会者	■■■■■	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和4年12月7日～	4年12月7日	
点検者	■■■■■					
点検設備名	原動機	製造者名 三菱		発電機	製造者名 西日本発電機(株)	
		型式等 S4S			型式等 PT144G 2012年製	
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
設置状況	周囲の状況		西棟屋外西側	○		
	区画等		キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水の浸透			○		
	換気		自然 機械	○		
	照明			○		
	標識			○		
表示			○			
自家発電装置	原動機・発電機		種類：33.5 / 20kW	○		
	冷却装置	ラジエータ、配管等		○		
		冷却ファン		○		
	潤滑油類			○		
その他の付属機器類			/			
始動装置	※始動用蓄電池設備			○		
	始圧縮空気備	外形		/		
		空気だめ		MPa L	/	
		潤滑油類			/	
始動用燃料			/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

制 御 装 置	周囲の状況			○		
	発電機盤			○		
	自動始動盤			○		
	補機盤			○		
	電源表示灯			○		
	表示灯			○		
	開閉器・遮断器		100A	○		
	ヒューズ類		5 A	○		
	継電器			○		
保護装置				○		
計器類				○		
燃料容器等	外形			○		
	燃料貯蔵量	種類	30 L	○		
冷却水タンク	外形			○		
	水量		9.0 L	○		
排気筒	周囲の状況			○		
	外形			○		
	貫通部			○		
配管				○		
結線接続				○		
接地			H種	○		
始動性能				○		
運転性能	運転状況			○		
	換気		屋外	/		
停止性能	手動停止			○		
	自動停止			○		
耐震措置				○		
予備品等				○		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

総 合 点 検								
接	地	抵	抗	種	Ω	/		
絶	縁	抵	抗		MΩ	○		
自家発電装置の接続部						○		
始 動 装 置	※始動用蓄電池設備					○		
	始動用空気圧縮設備				L	/		
	始動補助装置					/		
保護装置						○		
※※ 運 転 性 能	負 荷 運 転				kW	/		
	内 部 観 察 等					/		
切 替 性 能	運 転 切 替 性 能					○		
	※蓄電池切替性能					○		
	始動用燃料切替性能					○		
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	負荷運転又は内部観察等の最終実施年月			( R 4 年 12 月 )				
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	テスター	MODEL 1110		共立電気計器㈱				
	周波数計	LP-110NF		三菱電機㈱				
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器㈱				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
  - 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項(6)に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。



非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 自家発電設備）						
名称	西播磨文化会館			防火管理者	■■■■■	
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7			立会者	■■■■■	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和4年12月7日～ 4年12月7日		
点検者	■■■■■					
点検設備名	蓄電池	製造者名 新神戸電機㈱		充電装置	製造者名 西日本発電機㈱	
		型式等 MSE-100-6×4			型式等 K92-122S04-04	
	逆変換装置	製造者名		直交変換装置	製造者名	
		型式等			型式等	
点検項目	点検結果				措置内容	
	種別・容量等の内容			判定		不良内容
機器点検						
設置状況	周囲の状況				○	
	区画等	キュービクル式 キュービクル式以外			○	
	水の浸透				○	
	換気	自然 機械			○	
	照明				○	
	標識				○	
蓄電池	外形				○	
	表示				○	
	電解液	密閉シール型			○	
	減液警報用電極				/	
	液漏れ警報用電極				/	
	総電圧	6.56 V			○	
	セル電圧	1.64 V			○	
	負荷容量				○	
均等充電				○		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

充 電 装 置	外 形		○		
	表 示		○		
	開閉器・遮断器	15A	○		
	交流入力電圧	220 V	○		
	トリクル・浮動・ 定電流定電圧充電電圧	トリクル 浮動 定電流定電圧 27.76 V	○		
	均等充電電圧	V	○		
	出力電流	A	○		
	負荷電圧	V	○		
	負荷電流	A	○		
	自動充電切替		○		
	接 地		○		
逆 変 換 装 置	外 形		/		
	表 示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	周 波 数	Hz	/		
接 地		/			
直 交 変 換 装 置	外 形		/		
	表 示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流入力電圧	V	/		
	充電電圧	V	/		
	充電電流	A	/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	接 地		/		
結 線 接 続		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ポンプ	外形		○					
	性能		○					
タンク・配管等			○					
制御装置			○					
耐震措置			○					
予備品等			○					
総合点検								
接地抵抗	種	Ω	/					
絶縁抵抗		100 MΩ	○					
容量			○					
切替装置			○					
電圧計・周波数計			○					
警報動作			○					
減液警報装置			/					
液漏れ警報装置			/					
電圧調整範囲			○					
負荷電圧補償装置			○					
タイマ			○					
備考	電気主任技術者 氏名及び資格							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	テスター	MODEL 1110		共立電気計器㈱				
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器㈱				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

R5 年 月 日

西はりま消防組合たつの消防署長 殿

届 出 者

住 所 たつの市新宮町宮内458-7

(公財)兵庫県生きがい創造協会

氏 名 西播磨文化会館長

電話番号 TBL0791-75-3663

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7				
	名 称	西播磨文化会館				
	用 途	(1) 項口・(公会堂、集会場)				
	規 模	地上	2 階	地下	階	延べ面積 4,690.82 m <sup>2</sup>
消防用設備等 (特殊消防用設備等)の種類等	消火器具 屋内消火栓設備 配線 自動火災報知設備 漏電火災警報器 非常警報器具及び設備 誘導灯及び誘導標識 非常電源(自家発電設備) 非常電源(蓄電池設備)					
※受 付 欄		※経 過 欄		※備 考		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
  - 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
  - ※印欄は、記入しないこと。

名 称	西播磨文化会館		防 火 管 理 者	■■■■	■■■■
所 在 地	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7		点検実施責任者	■■■■	
点検種別	<del>機器点検</del> ・総合点検・ (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	令和5年6月6日～4年12月7日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不 良 内 容			
消火器	○良	不良		■■■■	
屋内消火栓設備	○良	不良		■■■■	
自動火災報知設備	○良	不良		■■■■	
漏電火災警報器	○良	不良		■■■■	
非常警報器具及び設備	○良	不良		■■■■	
誘導灯	良・○不良	バッテリー不良		■■■■	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設備名	点検結果		措置内容	立会者
	判定	不良内容		
非常電源（自家発電設備）	○良 不良			■
非常電源（蓄電池設備）	○良 不良			■
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
					消火器具 屋内消火栓設備 配線 自動火災報知設備 漏電火災警報器 非常警報器具及び設備 誘導灯及び誘導標識 非常電源(自家発電設備) 非常電源(蓄電池設備)
資格		消防設備士			
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲種 特類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種 1類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種 2類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種 3類	年 月 日	第 号		年 月	
①甲・乙種 4類	平成20年01月25日	第 00014号	兵庫県	令和4年09月	
甲・乙種 5類	年 月 日	第 号		年 月	
乙種 6類	年 月 日	第 号		年 月	
乙種 7類	年 月 日	第 号		年 月	
備考					
資格		消防設備点検資格者			
種類等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特種	年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種	令和4年1月17日	第 141900357号	令和9年3月31日		
第 2 種	令和4年1月17日	第 241900546号	令和9年3月31日		

点 検 者					設 備 名
住所				氏名	
社名				電話番号	
資格		消防設備士			
種類等	交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月	
甲種 特類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種 1類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種 2類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種 3類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種 4類	年 月 日	第 号		年 月	
甲・乙種 5類	年 月 日	第 号		年 月	
乙種 6類	年 月 日	第 号		年 月	
乙種 7類	年 月 日	第 号		年 月	
備考					
資格		消防設備点検資格者			
種類等	交付年月日	交付番号	有効期限		
特種	年 月 日	第 号	年 月 日		
第 1 種	年 月 日	第 号	年 月 日		
第 2 種	年 月 日	第 号	年 月 日		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
  - 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
  - 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律第139号)第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。(第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。)



消 火 器 具 点 検 票												
名 称		西播磨文化会館					防 火 管 理 者		[REDACTED]			
所 在		兵庫県たつの市新宮町宮内458-7					立 会 者		[REDACTED]			
点検種別		機 器 点 検			点検年月日		令和5年 6月 6日～		4年12月 7日			
点 検 者		[REDACTED]										
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容				
		消 火 器 の 種 別									判 定	不 良 内 容
		A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○					○					
	設 置 間 隔	○					○					
	適 応 性	○					○					
	耐 震 措 置	/					/					
表 示 ・ 標 識		○					○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○					○					
	安 全 栓 の 封	○					○					
	安 全 栓	○					○					
	使用済みの表示装置	○					○					
	押し金具・レバー等	○					○					
	キ ャ ッ プ	○					○					
	ホ ー ス	○					○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○					○					
	指 示 圧 力 計	○					○					
	圧 力 調 整 器	/					/					
	安 全 弁	/					/					
	保 持 装 置	/					/					
	車 輪 ( 車 載 式 )	/					/					
ガ ス 導 入 管 ( 車 載 式 )	/					/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部等機能	本・体内容器等	本体容器	/					/	
		内筒等	/					/	
		液面表示	/					/	
	消薬火剤	性状	/					/	
		消火薬劑量	/					/	
		加圧用ガス容器	/					/	
		カッター・押し金具	/					/	
		ホース	/					/	
		開閉式ノズル・切替式ノズル	/					/	
		指示圧力計	/					/	
		使用済みの表示装置	/					/	
		圧力調整器	/					/	
		安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	/					/	
		粉上り防止用封板	/					/	
	機能		パッキン	/					/
		サイホン管・ガス導入管	/					/	
		ろ過網	/					/	
		放射能力	/					/	
消火器の耐圧性能		/						/	
簡易消火用具	外形	/	/	/	/	/	/	/	
	水量等	/	/	/	/	/	/	/	
備考	製造から5年経過している消火器があります。内部点検・機能試験が必要です。 粉末ABC10型蓄 31本(2017年製)								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数				
(外形点検)									
ABC10型	32	32	32						
ABC20型	1	1	1						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

# 消火器設置一覧表

名 称

西播磨文化会館

No.

No.	設 置 場 所	種 別	品 名	型式番号	製造会社	製 造 番 号	製 造 年 度	再 充 填	判 定
1	本館1階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378952K	2017		○
2	本館1階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378943K	2017		○
3	本館2階 講堂	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378947K	2017		○
4	本館1階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378954K	2017		○
5	本館1階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378940K	2017		○
6									
7	本館1階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378948K	2017		○
8	本館2階 EV前	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378944K	2017		○
9	本館2階 湯沸室	粉末蓄圧	10型	29-1	ハツタ	178761	2022		○
10	西棟1階 <sup>ハ</sup> パフォーマンススペース	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378942K	2017		○
11	西棟1階 <sup>ハ</sup> パフォーマンススペース	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378993K	2017		○
12	西棟1階 調理室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378939K	2017		○
13	西棟1階 調理室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378949K	2017		○
14	西棟2階ミーティングルーム	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378994K	2017		○
15	西棟2階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378953K	2017		○
16	西棟2階 通路	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378964K	2017		○
17	機械棟ポンプ室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	370109K	2017		○
18	機械棟ボイラー室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378664K	2017		○
19	機械棟電気室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378957K	2017		○
20	屋外 陶芸教室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	401226K	2017		○
21	屋外 陶芸教室	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378962K	2017		○
22	屋外 テント庫	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	369914K	2017		○
23	屋外 プロパン庫	粉末蓄圧	20型	23-361-1	ヤマト	V007817	2022		○
24	屋外 西	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378951K	2017		○
25	屋外 発電機	粉末蓄圧	10型	29-1	ハツタ	178751	2022		○
26	宿泊棟 1階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	370553K	2017		○
27	宿泊棟 2階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	372976K	2017		○
28	宿泊棟 2階	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378938K	2017		○
29	体育館 ロビー	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378941K	2017		○
30	体育館 ロビー	粉末蓄圧	10型	28-5	モリタ	378963K	2017		○



屋内消火栓設備点検票						
名称	西播磨文化会館			防火管理者	[REDACTED]	
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7			立会者	[REDACTED]	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和5年6月6日～		4年12月7日
点検者	[REDACTED]					
点検設備名	ポンプ	製造者名 川本製作所㈱		電動機	製造者名 川本製作所㈱	
		型式等 KTK506C5.5			型式等 MLC8117Z	
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容		判定		
機器点検						
水源	貯水槽	種別	屋外 床上受水槽	○		
	水量		5.2 m <sup>3</sup>	○		
	水状			○		
	給水装置		ボールタップ方式	○		
	水位計		電極棒	○		
	圧力計			/		
	バルブ類			○		
加圧送水装置	ポンプの制御装置	周囲の状況	機械棟ポンプ室	○		
		外形		○		
		表示	ECKD-5.5F-S	○		
		電圧計・電流計	AC200 V A	○		
		開閉器・スイッチ類	50A	○		
		ヒューズ類	5 A	○		
		継電器		○		
		表示灯		○		
		結線接続	スターデルタ始動	○		
		接地	D 種接地	○		
予備品等	ヒューズ等	○				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 方 式 装 置	起 動 装 置	直 接 操 作 部	周囲の状況		○		
			外 形		○		
			表 示		○		
			機 能		○		
		遠 隔 操 作 部	周囲の状況		/		
			外 形		/		
			表 示		/		
			機 能	専用 兼用	/		
		遠 隔 起 動 部	周囲の状況		○		
			外 形		○		
			機 能		○		
		起 開 閉 用 水 圧 置	圧力スイッチ	設定圧力	MPa	/	
	起動用圧力タンク			MPa	/		
	機 能		作動圧力	MPa	/		
	電 動 機	外 形			○		
		回 転 軸			○		
		軸 受 部			○		
		軸 継 手			○		
		機 能			○		
	ポ ン プ	外 形	40φ×300L/min×50m×5.5kw		○		
		回 転 軸			○		
		軸 受 部			○		
		グ ラ ン ド 部			○		
		連成計・圧力計	-0.1~1 0~1.6mpa		○		
		性 能	0.65 MPa 300 L/min		○		
	呼 水 装 置	呼 水 槽		L	/		
		バ ル ブ 類			/		
自 動 給 水 装 置				/			
減 水 警 報 装 置				/			
フ ー ト 弁				/			
性 能 試 験 装 置	フローメーター			○			
高 架 水 槽 方 式			MPa	/			
圧 力 水 槽 方 式			MPa	/			
減 圧 の た め の 措 置				/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第2

屋内消火栓設備 (その3)

配管等	管・管継手			○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			○				
	逃し配管			○				
屋内消火栓箱等	消火栓箱	周囲の状況	13基	○				
		外形		○				
		表示		○				
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース 15m×2本 ノズル径 13mm	○			
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース m×本 ノズル径 mm	/			
		操作性			○			
		ホースの耐圧性能			/			
	消火栓開閉弁			○				
	表示灯		専用 (兼用)	○				
	始動表示灯			○				
	使用方法の表示			○				
	降下装置	周囲の状況			/			
		外形			/			
表示灯			/					
表示機能			/					
耐震措置			○					
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		/				
		表示・警報等		/				
		電動機の運転電流	A	/				
		運転状況		/				
	放水圧力		MPa	/				
放水量		L/min	/					
減圧のための措置			/					
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水圧力			MPa	/			
	放水量			L/min	/			
	減圧のための措置			/				
備考	R5.06.6 定格運転実施 21A 0.45Mpa							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	テスター	MODEL 1110		共立電気計器㈱				
	ピトーゲージ			㈱初田製作所				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 屋内消火栓設備）								
名称	西播磨文化会館				防火管理者	[REDACTED]		
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7				立会者	[REDACTED]		
点検種別	総合		点検年月日	令和5年 6月 6日～		4年12月 7日		
点検者	[REDACTED]							
点検項目	点検結果			措置内容				
	種別・容量等の内容	判定	不良内容					
総合点検								
専用回路			/					
開閉器・遮断器			/					
ヒューズ類			/					
絶縁抵抗	常用	MΩ	非常	MΩ	/			
耐熱保護			/					
備考	絶縁抵抗は対地間にて測定							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器㈱				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



自動火災報知設備点検票						
名称	西播磨文化会館			防火管理者	[REDACTED]	
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7			立会者	[REDACTED]	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和5年 6月 6日～ 4年12月 7日		
点検者	[REDACTED]					
点検設備名	受信機	製造者名 ホーチキ(株)				
		型式等 受第19~20号 2014年製 RPU-AAW30				
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形	形状	ニッカト DC24V0.9Ah	○		
	表示	表示	2015年製	○		
	※端子電圧	電圧	DC25V V	○		
	※切替装置	装置	自動切替方式	○		
	※充電装置	装置	トリクル充電	○		
	※結線接続	接続	コネクタ接続	○		
受信機	周囲の状況	状況	1階事務室	○		
	外形	形状	P型1級壁掛型	○		
	警戒区域の表示装置	表示装置	23/30L	○		
	電圧計	電圧計	DC24 V	○		
	スイッチ類	種類	押釦	○		
	ヒューズ類	種類	1~2 A	○		
	※継電器	電器		○		
	表示灯	表示灯		○		
	通話装置	装置	発信機→受信機	○		
	※結線接続	接続		○		
中継器	接地点	設置	D種設置	○		
	附属装置	装置	警備移報・非常放送・副受信機	○		
	※火災表示等	蓄積式		○		
		アナログ式		/		
		二信号式		/		
		その他		/		
	※注意表示	表示	スイッチ注意灯	○		
	回路導通	導通	トラブル自動表示	○		
設定表示温度等			/			
感知器作動等の表示	表示	火災表示灯	○			
予備品等	等	ヒューズ等	○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	(差動)(定温(再))熱アナログ	○		
		分 布 型	空 気 管 式	○		
			熱電対式・熱半導体式	/		
		感 知 線 型		/		
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン(光電)アナログ	○		
分 離 型			/			
※ 炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/			
※ 多信号感知器・複合式感知器			/			
	遠隔試験機能を有する感知器		/			
発 信 機	周 围 の 状 況	各階廊下	○			
	外 形	P型1級	○			
	表 示	火災報知機	○			
	押 し ボ タ ン ・ 送 受 話 器	押釦 発信機→受信機	○			
	表 示 灯	AC24V	○			
音 響 装 置	外 形	DC24V 150φ	○			
	取 付 状 態	総合盤内蔵	○			
	音 圧 等	92db以上	○			
	鳴 動 方 式	(一斉)(区分)相互(再鳴動)	○			
	※ 蓄 積 機 能	受信機側	○			
	※ 二 信 号 機 能		/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機の火災表示		/					
	受信機の注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能			/					
総合点検								
同時作動			/					
※煙感知器等の感度			/					
地区音響装置の音圧			/					
※総合作動			/					
備考	※自火報連動 ・非常放送 ・副盤1階和室 ・SECOM移報							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	2024, 07	能美防災(株)	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTGJ001-Z	2024, 09	能美防災(株)	炎感知器用作用試験器			
	外部試験器				試験ホソフ			能美防災(株)
	煙感知器用感度試験器							
	減光フィルター							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第26

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）								
名称	西播磨文化会館					防火管理者	[REDACTED]	
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7					立会者	[REDACTED]	
点検種別	総合		点検年月日	令和5年 6月 6日～		4年12月 7日		
点検者	[REDACTED]							
点検項目	点検結果			措置内容				
	種別・容量等の内容	判定	不良内容					
総合点検								
専用回路		/						
開閉器・遮断器		/						
ヒューズ類		/						
絶縁抵抗	常用 MΩ 非常 MΩ	/						
耐熱保護		/						
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器㈱				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

漏 電 火 災 警 報 器 点 検 票					
名 称	西播磨文化会館	防 火 管 理 者			
所 在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7	立 会 者			
点検種別	○ 機 器 総合	点検年月日	令和5年 6月 6日～ 4年12月 7日		
点 検 者					
点 検 設 備 名	受信機	製造者名 オムロン(株)	変 流 器	製造者名 オムロン(株)	
		型式等 AGD-U2		型式等 屋内型	
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検					
受 信 機	周囲の状況	電気室	○		
	外形	1級	○		
	表示		○		
	電源表示灯		○		
	スイッチ類		○		
	ヒューズ類	0.5 A	○		
	試験装置		○		
	表示灯		○		
	結線接続		○		
	接地		○		
	感度調整装置	設定値 200 mA	○		
	予備品等		○		
変 流 器	外形		○		
	表示		○		
	未警戒		○		
	容量	100 A	○		
音 響 装 置	外形		○		
	取付状態	事務室	○		
	音圧等		○		
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	周囲の状況		/		
	外形		/		
	定格電流容量	A	/		
	作動状況		/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検			
作 動 範 囲	-	% ~ +	% /
漏 電 表 示 灯			/
音 響 装 置 の 音 圧			db /
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置			/

備

考

測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	テスター	MODEL 1110		共立電気計器㈱				
	漏電試験器	MG-1		松下電工(株)				
	騒音計	SL-1250		(株)カスタム				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 漏電火災警報器）								
名称	西播磨文化会館				防火管理者	[REDACTED]		
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7				立会者	[REDACTED]		
点検種別	総合		点検年月日	令和5年 6月 6日～			4年12月 7日	
点検者	[REDACTED]							
点検項目	点検結果				措置内容			
	種別・容量等の内容		判定	不良内容				
総合点検								
専用回路				/				
開閉器・遮断器				/				
ヒューズ類				/				
絶縁抵抗	常用	MΩ	非常	MΩ	/			
耐熱保護				/				
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器(株)				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票							
名称	西播磨文化会館			防火管理者	[REDACTED]		
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7			立会者	[REDACTED]		
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和5年 6月 6日～		4年12月 7日	
点検者	[REDACTED]						
点検設備名	操作部・複合装置	製造者名	TOA(株)		増幅器	製造者名	TOA(株)
		型式等	FS-971				型式等
点検項目		点検結果			措置内容		
		種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機器点検							
非常電源 (内蔵型)	外形	形	ニッカト DC24V6.0Ah		○		
	表示	示	NDC-2460		○		
	端子電圧	圧	27 V		○		
	切替装置	置	自動切替方式		○		
	充電装置	置	トリクル充電		○		
	結線	続	コネクタ接続		○		
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況			/		
		外形			/		
		表示機能			/		
	操作部	外形			/		
		表示			/		
		電圧計	V		/		
		スイッチ類			/		
		ヒューズ類	A		/		
	複合装置	継電器			/		
		表示灯			/		
		結線			/		
		接地			/		
		予備品等			/		
		外形			/		
		取付状態			/		
ベル・サイレン	音圧等			/			
	鳴動方式	一斉区分相互再鳴動		/			
	表示灯			/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



別記様式第14

非常警報器具及び設備 (その2)

起 動 装 置	周 囲 の 状 況	1階事務所	○			
	外 形		○			
	押 し ボ タ ン 等		○			
	発 信 機 ・ 非 常 電 話		○			
	自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		○			
	増 幅 送 器 等	周 囲 の 状 況	1階事務所	○		
		外 形	認評放第14-206	○		
		表 示		○		
		電 圧 計	V	/		
		ス イ ッ チ 類		○		
		保 護 板		○		
		ヒ ュ ー ズ 類	0.5~40 A	○		
		継 電 器		○		
		計 器 類		○		
		表 示 灯		○		
		結 線 接 続		○		
		接 地		○		
		回 路 選 択	10/20L	○		
		2 以 上 の 操 作 部 等		/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
		非 常 用 放 送 切 替		○		
		※ 地 震 動 予 報 等 に 係 る 放 送 切 替		-		
		回 路 短 絡		○		
		音 声 警 報 音		○		
		火 災 音 信 号		○		
マ イ ク ロ ホ ン		○				
予 備 品 等		○				
ス ピ ー カ ー	外 形		○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		○			
	鳴 動 方 式	①齊 ②区分 相互再鳴動	○			
	音 量 調 整 器		○			
表 示 灯		/				
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		/			
	外 形		/			
	機 能		/			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

総 合 点 検								
音響装置・スピーカーの音圧		/						
総 合 作 動		/						
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	騒音計	SL-1250		(株)カスタム				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第26

配線点検票（設備名 非常放送設備）									
名称	西播磨文化会館				防火管理者	[REDACTED]			
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7				立会者	[REDACTED]			
点検種別	総合		点検年月日	令和5年 6月 6日～			4年12月 7日		
点検者	[REDACTED]								
点検項目	点検結果				措置内容				
	種別・容量等の内容		判定	不良内容					
総合点検									
専用回路					/				
開閉器・遮断器					/				
ヒューズ類					/				
絶縁抵抗	常用	MΩ	非常	MΩ	/				
耐熱保護					/				
備考									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器㈱					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票							
名称	西播磨文化会館				防火管理者	[REDACTED]	
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7				立会者	[REDACTED]	
点検種別	機 器		点検年月日	令和5年 6月 6日～		4年12月 7日	
点検者	[REDACTED]						
点 検 項 目		点 検 結 果					措 置 内 容
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判定	不 良 内 容	
		避 難 口	通 路	客 席			
機 器 点 検							
誘          導	外箱・表示面	種 類	○	○		○	
		視認障害等	○	○		○	
		外 形	○	○		○	
		表 示	○	○		○	
	非 常 電 源 (内蔵型)	外 形	○	○		○	
		表 示	○	○		○	
		機 能	×	○		×	バッテリー不良
	光 源	○	○		○		
	点 検 ス イ ッ チ	○	○		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	○	○		○		
結 線 接 続	○	○		○			
灯 号 装 置 等	外 形	/	/		/		
	結 線 接 続	/	/		/		
	機 能	/	/		/		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標 識	外 形					/			
	視 認 障 害 等					/			
	採 光 又 は 照 明					/			
	※ 表 示 面 の 輝 度					/			
	※ 設 置 場 所 の 照 度					/			
	※※ ヒ ュ ー ズ 類					/			
	※※ 結 線 接 続					/			
	備 考	※※※非常電源	外 形				/		
			表 示				/		
			機 能				/		
備 考	※バッテリー不良 1台 西棟1階パフォーマンススペース北側 (4NR-AC-TL 4.8V 600mAh)								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	
	照度計	MODEL 5202		共立電気計器㈱					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号ハ並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号(5)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
  - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
  - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

# 誘 導 灯 一 覧 表

西播磨文化会館

設置階		1階	2階	体育館						合計	
避難口	大形(2灯式)										
	大形特殊(1灯式)										
	中形										
	小形										
室内通路	大形(2灯式)										
	大形特殊(1灯式)										
	中形										
	小形										
廊下通路	大形(20w)										
	中形(10w)										
	小形(6・8w)										
高度 輝度 通路	避 難 口	A級	2	1						3	
		B級	BH形(20型A形)	3		5					8
	BL形(20型B形)										
	C級(10形)	2	2	3						7	
	通 路	A級		2							2
		B級	BH形(20型A形)	1							1
			BL形(20型B形)								
	C級(10形)	2	2							4	
客席通路											
階段通路											
誘導標識											

備考

別記様式第26

配線点検票（設備名 誘導灯）									
名称	西播磨文化会館					防火管理者	[REDACTED]		
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7					立会者	[REDACTED]		
点検種別	総合		点検年月日	令和5年 6月 6日～			4年12月 7日		
点検者	[REDACTED]								
点検項目	点検結果					措置内容			
	種別・容量等の内容		判定	不良内容					
総合点検									
専用回路				/					
開閉器・遮断器				/					
ヒューズ類				/					
絶縁抵抗	常用	MΩ	非常	MΩ	/				
耐熱保護				/					
備考	体育館 専用回路 管理室内分電盤内								
	[REDACTED]								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器機					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名 屋内消火栓設備）							
名称	西播磨文化会館			防火管理者	[REDACTED]		
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7			立会者	[REDACTED]		
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和5年 6月 6日～		4年12月 7日	
点検者	[REDACTED]						
点検設備名	原動機	製造者名	三菱		発電機	製造者名	西日本発電機㈱
		型式等	S4S			型式等	PT144G 2012年製
点検項目		点検結果			措置内容		
		種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機器点検							
設置状況	周囲の状況		西棟屋外西側	○			
	区画等		キュービクル式 キュービクル式以外	○			
	水の浸透			○			
	換気		自然 機械	○			
	照明			○			
	標識			○			
表示			○				
自家発電装置	原動機・発電機		種類：33.5 / 20kW	○			
	冷却装置	ラジエータ、配管等		○			
		冷却ファン		○			
	潤滑油類			○			
その他の付属機器類			/				
始動装置	※始動用蓄電池設備			○			
	始動用空気備	外形		/			
		空気だめ	MPa L	/			
		潤滑油類		/			
	始動用燃料			/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。



制 御 装 置	周囲の状況			○		
	発電機盤			○		
	自動始動盤			○		
	補機盤			○		
	電源表示灯			○		
	表示灯			○		
	開閉器・遮断器		100A	○		
	ヒューズ類		5 A	○		
	継電器			○		
保護装置				○		
計器類				○		
燃料容器等	外形			○		
	燃料貯蔵量	種類	30 L	○		
冷却水タ ンク	外形			○		
	水量		9.0 L	○		
排気筒	周囲の状況			○		
	外形			○		
	貫通部			○		
配管				○		
結線接続				○		
接地			H種	○		
始動性能				○		
運転性能	運転状況			○		
	換気	屋外		/		
停止性能	手動停止			○		
	自動停止			○		
耐震措置				○		
予備品等				○		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

総 合 点 検								
接 地 抵 抗	種 類	Ω	/					
絶 縁 抵 抗		MΩ	/					
自家発電装置の接続部			/					
始 動 装 置	※始動用蓄電池設備		/					
	始動用空気圧縮設備	L	/					
	始動補助装置		/					
保 護 装 置			/					
※※ 運 転 性 能	負 荷 運 転	kw	/					
	内 部 観 察 等		/					
切 替 性 能	運 転 切 替 性 能		/					
	※蓄電池切替性能		/					
	始動用燃料切替性能		/					
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	負荷運転又は内部観察等の最終実施年月 ( R 4 年 12 月 )							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	テスター	MODEL 1110		共立電気計器㈱				
	周波数計	LP-110NF		三菱電機㈱				
	絶縁抵抗計	KEW 302I		共立電気計器㈱				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
  - 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項(6)に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

非常電源（蓄電池設備）点検票（設備名 自家発電設備）						
名称	西播磨文化会館			防火管理者	[REDACTED]	
所在	兵庫県たつの市新宮町宮内458-7			立会者	[REDACTED]	
点検種別	機器	総合	点検年月日	令和5年 6月 6日～		4年12月 7日
点検者	[REDACTED]					
点検設備名	蓄電池	製造者名 新神戸電機㈱		充電装置	製造者名 西日本発電機㈱	
		型式等 MSE-100-6×4			型式等 K92-122S04-04	
	逆変換装置	製造者名		直交変換装置	製造者名	
		型式等			型式等	
点検項目	点検結果				措置内容	
	種別・容量等の内容		判定	不良内容		
機 器 点 検						
設置状況	周囲の状況			○		
	区画等	キュービクル式 キュービクル式以外		○		
	水の浸透			○		
	換気	自然 機械		○		
	照明			○		
蓄電池	標識			○		
	外形			○		
	表示			○		
	電解液	密閉シール型		○		
	減液警報用電極			/		
	液漏れ警報用電極			/		
	総電圧	6.56 V		○		
	セル電圧	1.64 V		○		
負荷容量			○			
均等充電			○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

充電装置	外形		○			
	表示		○			
	開閉器・遮断器	15A	○			
	交流入力電圧	220 V	○			
	トリクル・浮動・ 定電流定電圧充電電圧	トリクル 浮動 定電流定電圧	27.76 V	○		
	均等充電電圧	V	○			
	出力電流	A	○			
	負荷電圧	V	○			
	負荷電流	A	○			
	自動充電切替		○			
	接地		○			
逆変換装置	外形		/			
	表示		/			
	開閉器・遮断器		/			
	交流出力電圧	V	/			
	交流出力電流	A	/			
	周波数	Hz	/			
	接地		/			
直交変換装置	外形		/			
	表示		/			
	開閉器・遮断器		/			
	交流入力電圧	V	/			
	充電電圧	V	/			
	充電電流	A	/			
	交流出力電圧	V	/			
	交流出力電流	A	/			
	接地		/			
結線接続		○				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ポンプ	外形		○					
	性能		○					
タンク・配管等			○					
制御装置			○					
耐震措置			○					
予備品等			○					
総合点検								
接地抵抗		種	Ω	/				
絶縁抵抗			MΩ	/				
容量				/				
切替装置				/				
電圧計・周波数計				/				
警報動作				/				
減液警報装置				/				
液漏れ警報装置				/				
電圧調整範囲				/				
負荷電圧補償装置				/				
タイマー				/				
備考	電気主任技術者 氏名及び資格							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	テスター	MODEL 1110		共立電気計器㈱				
	絶縁抵抗計	KEW 3021		共立電気計器㈱				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



西播磨文化会館 御中

ご確認印

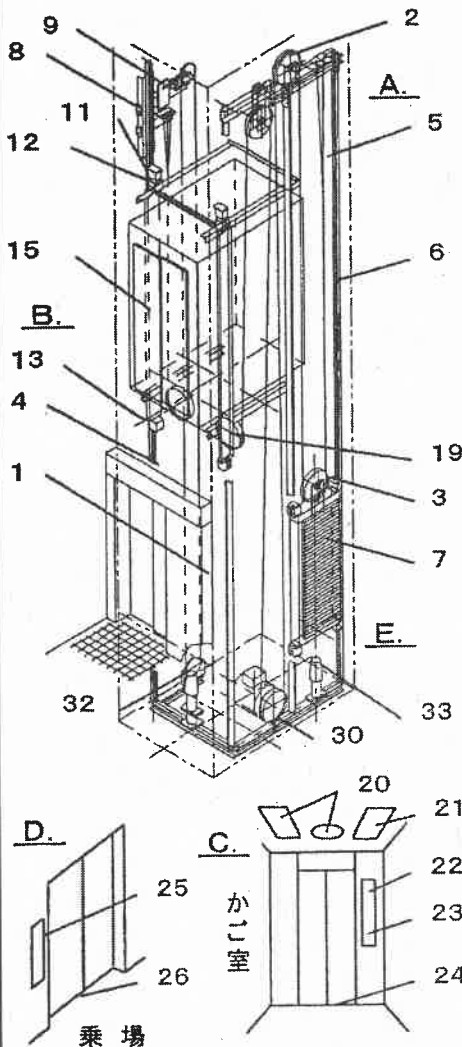


毎度、お引立てを賜り厚く御礼申し上げます。  
下記の点検作業を実施いたしましたのでご報告申し上げます。

報告責任者

お客様への連絡事項

<標準図>



項番	作業箇所/号機	#	#	#	項番	作業箇所/号機	#	#	#
A. 塔内					C. かご室内				
1	制御盤	レ			20	照明・ファン	レ		
2	上部綱車	レ			21	停電灯装置	レ		
3	つり合いおもりの吊車	レ			22	外部への連絡装置	レ		
4	ケーブル	レ			23	かご操作盤・表示灯	レ		
5	ワイヤーロープ	レ			24	かご敷居(シル、ドアシュー)	レ		
6	レール	レ							
7	つり合いおもり	レ			D. 乗場				
8	リミットスイッチ	レ			25	乗場釘・インジケーター	レ		
9	ガバナーロープ用張り車	レ			26	乗場敷居・ドアシュー	レ		
					27	ドア関係	レ		
B. かご					28	ドアロック	レ		
10	着床装置	レ			E. ピット				
11	給油器	レ			29	ピット内の環境	レ		
12	ガイドシュー	レ			30	巻上機・電動機	レ		
13	非常止め装置	レ			31	電磁ブレーキ	レ		
14	錠外し装置	レ			32	調速機	レ		
15	ドアセーフティーシュー	レ			33	緩衝器	レ		
16	戸閉め連動機構	レ			34	つり合いおもり底部すき間	レ		
17	ドア関係	レ			35	フロートスイッチ	レ		
18	はかり装置	レ							
19	かご綱車	レ			オプション・その他				
20	光電管装置	レ			37	遠隔監視装置	レ		
					38	防犯カメラ監視記録装置	レ		
21					39	戸開走行保護装置	レ		
22									
23									
24									

記号のご案内

(√)印:異状のないもの

(△)印:進行に注意を要するもの

(×)印:部品交換又は、修理を要します。

日常管理のお願い

※ 毎朝一往復運転し異状のないことを確認して下さい。

※ 毎朝、かご及び乗場の敷居(シル)溝に、ごみが入っていないか確認して下さい。

2023年3月23日

機械室レスエレベーター点検報告書

西播磨文化会館 御中

ご確認印

毎度、お引立てを賜り厚く御礼申し上げます。  
下記の点検作業を実施いたしましたのでご報告申し上げます。

報告責任者

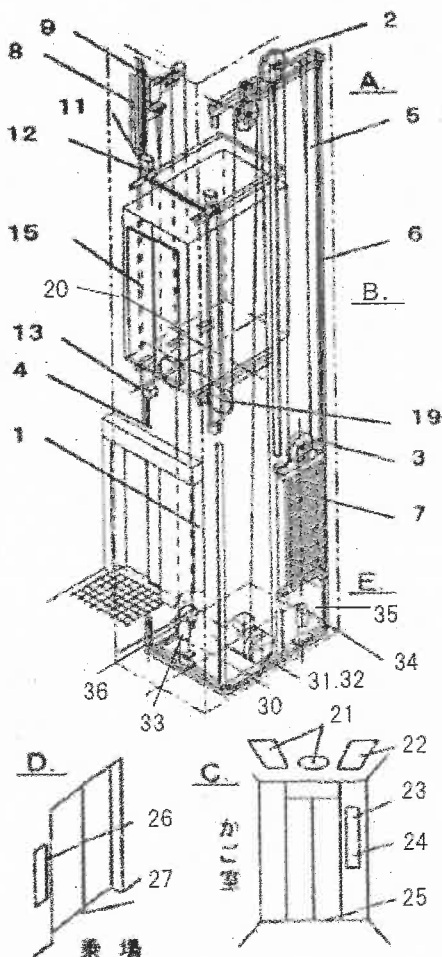
お客様への連絡事項

.....

.....

.....

<標準図>



項番	作業箇所/号機	#	#	#	項番	作業箇所/号機	#	#	#
A. 塔内					C. かご室内				
1	制御盤	レ			21	照明・ファン	レ		
2	上部綱車	レ			22	停電灯装置	レ		
3	つり合いおもりの吊車	レ			23	外部への連絡装置	レ		
4	ケーブル	レ			24	かご操作盤・表示灯	レ		
5	ワイヤーロープ	レ			25	かご敷居(シル、ドアースユ)	レ		
6	レール	レ							
7	つり合いおもり	レ			D. 乗場				
8	リミットスイッチ	レ			26	乗場釦・インデケーター	レ		
9	ガバナーロープ用張り車	レ			27	乗場敷居・ドアースユ	レ		
B. かご					28	ドア関係	レ		
10	着床装置	レ			29	ドアロック	レ		
11	給油器	レ			E. ピット				
12	ガイドシュー	レ			30	ピット内の環境	レ		
13	非常止め装置	レ			31	巻上機・電動機	レ		
14	錠外し装置	レ			32	電磁ブレーキ	レ		
15	ドアセーフティーシュー	レ			33	调速機	レ		
16	戸閉め連動機構	レ			34	緩衝器	レ		
17	ドア関係	レ			35	つり合いおもり底部すき間	レ		
18	はかり装置	レ			36	フロートスイッチ	レ		
19	かご綱車	レ			オプション・その他				
20	光電管装置	レ			37	各種管制装置	レ		
記号のご案内					38	遠隔監視装置	レ		
(✓)印: 異状のないもの (△)印: 進行に注意を要するもの					39	防犯カメラ監視記録装置	レ		
(×)印: 部品交換又は、修理を要します。					40	戸開走行保護装置	レ		
日常管理のお願い					※毎朝、かご及び乗場の敷居(シル)溝に、ごみが入っていないか確認して下さい。				
※毎朝一往復運転し異状のないことを確認して下さい。									
※毎朝、かご及び乗場の敷居(シル)溝に、ごみが入っていないか確認して下さい。									



管理

2023年6月7日

### 機械室レスエレベーター点検報告書

西播磨文化会館 御中

ご確認印

毎度、お引立てを賜り厚く御礼申し上げます。  
下記の点検作業を実施いたしましたのでご報告  
申し上げます。

報告責任者

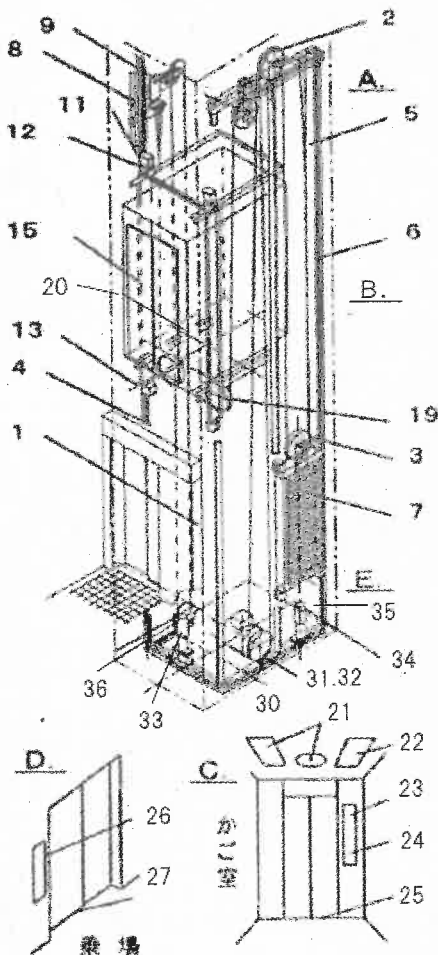
#### お客様への連絡事項

.....

.....

.....

#### <標準図>



項番	作業箇所/号機	#	#	#	項番	作業箇所/号機	#	#	#
A. 塔内					C. かご室内				
1	制御盤	✓			21	照明・ファン	✓		
2	上部綱車	✓			22	停電灯装置	✓		
3	つり合いおもりの吊車	✓			23	外部への連絡装置	✓		
4	ケーブル	✓			24	かご操作盤・表示灯	✓		
5	ワイヤーロープ	✓			25	かご敷居(シル、ドアシュー)	✓		
6	レール	✓			D. 乗場				
7	つり合いおもり	✓			26	乗場釦・インチケータ	✓		
8	リミットスイッチ	✓			27	乗場敷居・ドアシュー	✓		
9	ガバナーロープ用張り車	✓			28	ドア関係	✓		
B. かご					29	ドアロック	✓		
10	着床装置	✓			E. ピット				
11	給油器	✓			30	ピット内の環境	✓		
12	ガイドシュー	✓			31	巻上機・電動機	✓		
13	非常止め装置	✓			32	電磁ブレーキ	✓		
14	錠外し装置	✓			33	调速機	✓		
15	ドアセーフティーシュー	✓			34	緩衝器	✓		
16	戸閉め連動機構	✓			35	つり合いおもり底部すき間	✓		
17	ドア関係	✓			36	フロートスイッチ	✓		
18	はかり装置	✓			オプション・その他				
19	かご綱車	✓			38	遠隔監視装置	✓		
20	光電管装置	✓			39	防犯カメラ監視記録装置	✓		
オプション・その他					40	戸開走行保護装置	✓		
37	各種管制装置	✓			記号のご案内				

(✓)印: 異状のないもの (△)印: 進行に注意を要するもの  
(×)印: 部品交換又は、修理を要します。

日常管理のお願い

※毎朝一往復運転し異状のないことを確認して下さい。

※毎朝、かご及び乗場の敷居(シル)溝に、ごみが入っていないか確認して下さい。

管理No. H

2023年 9月 1日

機械室レスエレベーター点検報告書

西播磨文化会館 御中

ご確認印

毎度、お引立てを賜り厚く御礼申し上げます。  
下記の点検作業を実施いたしましたのでご報告申し上げます。

報告責任者

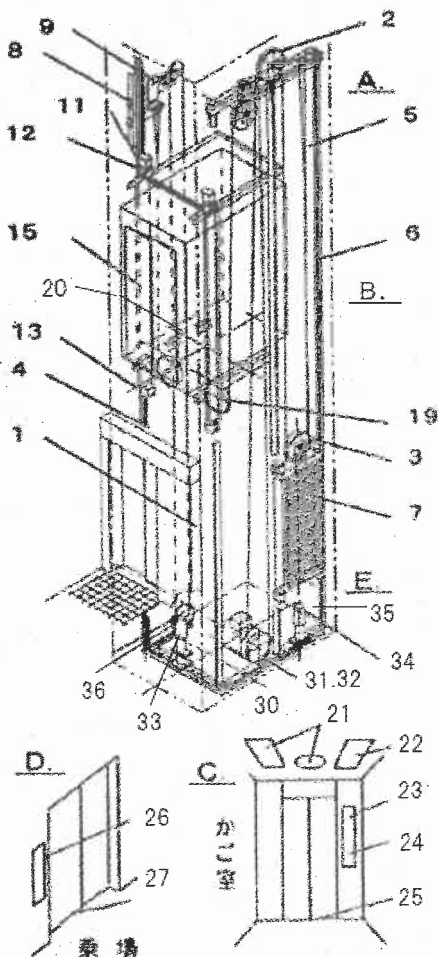
お客様への連絡事項

.....

.....

.....

<標準図>



項番	作業箇所/号機	#	#	#	項番	作業箇所/号機	#	#	#
A. 塔内					C. かが室内				
1	制御盤	レ			21	照明・ファン	レ		
2	上部網車	レ			22	停電灯装置	レ		
3	つり合いおもりの吊車	レ			23	外部への連絡装置	レ		
4	ケーブル	レ			24	かが操作盤・表示灯	レ		
5	ワイヤーロープ	レ			25	かが敷居(シル、ドアシュー)	レ		
6	レール	レ							
7	つり合いおもり	レ			D. 乗場				
8	リミットスイッチ	レ			26	乗場釦・インデケーター	レ		
9	ガバナーロープ用張り車	レ			27	乗場敷居・ドアシュー	レ		
					28	ドア関係	レ		
B. かが					29	ドアロック	レ		
10	着床装置	レ							
11	給油器	レ			E. ピット				
12	ガイドシュー	レ			30	ピット内の環境	レ		
13	非常止め装置	レ			31	巻上機・電動機	レ		
14	錠外し装置	レ			32	電磁ブレーキ	レ		
15	ドアセーフティーシュー	レ			33	调速機	レ		
16	戸閉め連動機構	レ			34	緩衝器	レ		
17	ドア関係	レ			35	つり合いおもり底部すき間	レ		
18	はかり装置	レ			36	フロートスイッチ	レ		
19	かが網車	レ							
20	光電管装置	レ			38	遠隔監視装置	レ		
オプション・その他					39	防犯カメラ監視記録装置	レ		
37	各種管制装置	レ			40	戸開走行保護装置	レ		

記号のご案内

(✓)印: 異状のないもの (△)印: 進行に注意を要するもの

(×)印: 部品交換又は、修理を要します。

日常管理のお願い

※毎朝一往復運転し異状のないことを確認して下さい。

※毎朝、かが及び乗場の敷居(シル)溝に、ごみが入っていないか確認して下さい。

定期点検報告書

(昇降機)

(第一面)

建築基準法第12条第4項(同法第88条第1項において準用する場合を含む)の規定により、定期点検の結果を報告します。

この報告書に記載の事項は、事実と相違ありません。

様

令和 年 月 日

報告者氏名

検査者氏名

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】

【ロ. 氏名】

【ハ. 郵便番号】

【ニ. 住所】

【ホ. 電話番号】

【3. 報告対象建築物】

【イ. 所在地】 兵庫県たつの市新宮町宮内458-7

【ロ. 名称のフリガナ】 ヒウコケンリツニシハリマブンカカイカン

【ハ. 名称】 兵庫県立西播磨文化会館

【ニ. 用途】 その他(文化会館)

【4. 報告対象昇降機】

【イ. 検査対象昇降機の台数】 (1台)

【ロ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格 台)

【ハ. 指摘の概要】 要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台  
1(6)制御器 接触器、継電器及び運転制御用基板 製造者が指定する交換基準を超えている

【ニ. 改善予定の有無】 有(令和 5 年 10 月に改善予定) 無

【ホ. その他特記事項】



※受付欄		※特記欄	※整理番号欄
令和 年 月 日			
第 号			
係員印			

昇降機の状況等

【1. 昇降機に係る確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 昭和・平成 24年 1月 17日 第 H23西播昇計000001号  
 【ロ. 確認済証交付者】 建築主事 指定確認検査機関( )  
 【ハ. 検査済証交付年月日】 昭和・平成 24年 3月 5日 第 H23西播昇計000001号  
 【ニ. 検査済証交付者】 建築主事 指定確認検査機関( )

【2. 検査日】

【イ. 今回の検査】 令和 4年 10月 31日実施  
 【ロ. 前回の検査】 実施 (令和 3年 10月 26日報告) 未実施  
 【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 有 無

【3. 検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格】 ( )建築士( )登録第 登録 第 号  
 昇降機等検査員 第 第 C90030760 号

【ロ. 氏名のフリガナ】  
 【ハ. 氏名】  
 【ニ. 勤務先】

( )建築士事務所( ) 知事登録 第 号

【ニ. 郵便番号】  
 【ホ. 所在地】  
 【ヘ. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格】 ( )建築士( )登録第 登録 第 号  
 昇降機等検査員 第 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】  
 【ハ. 氏名】  
 【ニ. 勤務先】

( )建築士事務所( ) 知事登録 第 号

【ニ. 郵便番号】  
 【ホ. 所在地】  
 【ヘ. 電話番号】

【4. 保守業者】

【イ. 名称】  
 【ロ. 郵便番号】  
 【ハ. 所在地】  
 【ニ. 電話番号】

【5. 昇降機の概要】

(番号 )  
 【イ. 種類】 建築設備 工作物  
 【ロ. 種別】 エレベーター( 斜行) エスカレーター 小荷物専用  
 【ハ. 駆動方式】 ロープ式 油圧式 その他( )  
 【ニ. 用途等】 乗用( 人荷共用 非常用) 寝台用 自動車運搬用 荷物用  
 【ホ. 機械室の有無】 有 無  
 【ヘ. 仕様】 (電動機の定格容量) (定格速度) (積載量) (定員) (階段の幅) (勾配)  
 ( 3.5 kw ) ( 45 m/min ) ( 750 kg ) ( 11人 ) ( m ) ( 度)  
 【ト. 停止階】 1~2階(停止階床数 2 )  
 【チ. 製造者名】 三精テクノロジー株式会社

【6. 検査の状況】

【イ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり ( 既存不適合)  
要重点点検の指摘あり 指摘なし  
 【ロ. 指摘の概要】 1(6)制御器 接触器、継電器及び運転制御用基板 製造者が指定する交換基準を超えている  
 【ハ. 改善予定の有無】 有(令和 5年 10月に改善予定) 無

【7. 不具合の発生状況】

【イ. 不具合】 有 無  
 【ロ. 不具合の記録】 有 無  
 【ハ. 改善の状況】 実施済 改善予定(令和 年 月に改善予定) 予定なし

【8. 備考】

【有効年月日】 【竣工年月日】  
 戸開走行保護装置大臣認定番号 ENNNUN-0219

検査結果表  
(第1第1項第1号に規定する昇降機)

当該検査に関与した検査者	代表となる検査者	氏名	検査者番号
	その他の検査者		

番号	検査項目	検査結果				担当検査者番号
		指摘なし	要重点点検	要是正	既存不適格	
1	機械室(機械室を有しないエレベーターにあつては、共通)					
(1)	機械室への通路及び出入口の戸					
(2)	機械室内の状況並びに照明装置及び換気設備等					
(3)	機械室の床の貫通部					
(4)	救出装置	○	—			
(5)	開閉器及び遮断器	○	—			
(6)	電動機主回路用接触器の主接点 主接点を目視により確認 フェールセーフ設計 (該当する・該当しない) 交換基準 イ. 製造者が指定する交換基準 ( 10年 ) ロ. やむを得ない事情により、検査者が設定する交換基準 ( ) プレーキ用接触器の接点 接点を目視により確認 フェールセーフ設計 (該当する・該当しない) 交換基準 イ. 製造者が指定する交換基準 ( 動作回数 100万回 ) ロ. やむを得ない事情により、検査者が設定する交換基準 ( )					
		適・否・確認不可 最終交換日 平成24年3月5日 S・S2・PE 10年				
(7)	セウズ					
(8)	絶縁 電動発電機の回路 (300V以下・300V超)					
	電動機の回路 (300V以下・300V超)	100	MΩ			
	制御器等の回路の300Vを超える回路	—	MΩ	○	—	
	制御器等の回路の150Vを超え300V以下の回路	50	MΩ			
(9)	接地	○	—			
(10)	階床選択機					
(11)	減速歯車					
(12)	綱車と主索のかかり イ. 製造者が指定する要是正となる基準値 ( 0.4 mm以下 ) ロ. やむを得ない事情により、検査者が設定する要是正となる基準値 ( mm ) ハ. 綱車と主索の滑り等により判定 複数の溝間の摩耗差の状況					
		2.6 mm 適・否 適・否				
受付番号		登録番号				-

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号	
		指摘 なし	要重点 点 検	要是正	既 存 不 適 格		
(13)	軸受	○	—		—		
(14)	巻上機 ブレーキ	しゅう動面への油の付着の状況		○ 適 否			
		保持力 イ. ブレーキをかけた状態において、トルクレンチにより確認 ロ. ブレーキをかけた状態において、電動機にトルクをかけ確認 ハ. かごに荷重を加え、かごの位置を確認		○ 適 否			
		パッドの厚さ イ. 製造者が指定する 要重点点検となる基準値 ( 5.0 mm以下) 要是正となる基準値 ( 4.5 mm以下) ロ. やむを得ない事情により、検査者が設定する 要重点点検となる基準値 ( mm) 要是正となる基準値 ( mm)	厚み 右 6.0 mm 左 6.0 mm	○			—
		プランジャーストローク イ. 構造上対象外 ロ. 製造者が指定する 要重点点検となる基準値 ( mm以上) 要是正となる基準値 ( mm超え) ハ. やむを得ない事情により、検査者が設定する 要重点点検となる基準値 ( mm) 要是正となる基準値 ( mm)	mm				
(15)	そらせ車						
(16)	電動機	○	—		—		
(17)	電動発電機						
(18)	駆動装置等の耐震対策	○	—				
(19)	速度 定格速度 ( 45.0 m/min)					上昇 45.0 m/min 下降 44.9 m/min	
2 共通							
(1)	かご側調速機	過速スイッチの作動速度 ( 定格速度の %)	62 m/min	○		—	
		キャッチの作動速度 ( 定格速度の %)	67 m/min				
(2)	釣合おもり側調速機	キャッチの作動速度 ( かご側キャッチの作動速度の %)	m/min			—	
(3)	主索又は鎖 ( 8より)	径の状況 最も摩耗した主索の番号 ( 1 ) 直径 ( 9.9 mm) 未摩耗直径 ( 10.1 mm)	98 %	○			
		素線切れ 最も摩損した主索の番号 ( 素線切れなし ) 該当する素線切れ判定基準 ( ハ ) 素線切れが生じた部分の断面積の割合 70%超-70%以下	1よりピッチ内の素線切れ数 本 1構成より1ピッチ内の最大の素線切れ数 本				
		錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分 ( あり なし )	%				
		谷部が赤錆色に見える主索の番号 ( ) 直径 ( mm) 未摩耗直径 ( mm) 該当する錆及び錆びた摩耗粉判定基準 ( ハ )	1構成より1ピッチ内の最大の素線切れ数 本				
		主索本数 ( 4 本) 要重点点検の主索の番号 ( ) 要是正の主索の番号 ( )					
		鎖 摩耗 最も摩耗した鎖の番号 ( ) 伸び % 測定長さ ( mm) 基準長さ ( ) 鎖本数 ( 本) 要重点点検の鎖の番号 ( ) 要是正の鎖の番号 ( )					
					登録番号	—	

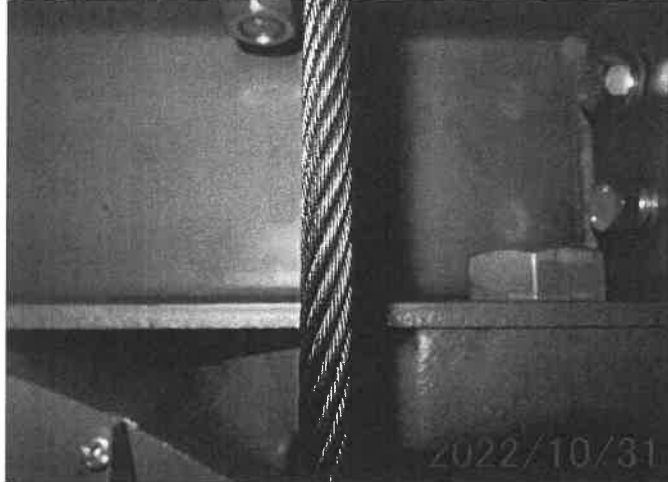
番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既存 不適格	
(4)	主索又は鎖の張り	○	—		—	
(5)	主索又は鎖及び調速機ロープの取付部	○	—			
(6)	主索又は鎖の緩み検出装置		—			
(7)	主索又は鎖の巻過ぎ検出装置		—		—	
(8)	はかり装置	○	—			
(9)	戸開走行保護装置	○	—			
(10)	地震時等管制運転装置		—			
(11)	降下防止装置	○	—		—	
(12)	換気設備等		—		—	
(13)	制御盤扉	○	—		—	
3	かご室					
(1)	かごの壁又は囲い、天井及び床	○	—			
(2)	かごの戸及び敷居	○	—			
(3)	かごの戸のスイッチ	○	—		—	
(4)	床合わせ補正装置及び着床装置	○	—		—	
(6)	車止め、光電装置等					
(6)	かご操作盤及び表示器	○	—			
(7)	操縦機					
(8)	外部への連絡装置	○			—	
(9)	かご内の停止スイッチ	○	—		—	
(10)	用途、積載量及び最大定員の標識	○	—		—	
(11)	かごの照明装置	○	—			
(12)	停電灯装置	○	—			
(13)	かごの床先	○	—			
4	かご上					
(1)	かご上の停止スイッチ	○	—		—	
(2)	頂部安全距離確保スイッチ	○	—		—	
(3)	上部ファイナルリミットスイッチ及びブリミット（強制停止）スイッチ	○	—		—	
(4)	上部緩衝器又は上部緩衝材					
(5)	頂部綱車	○	—			
(6)	調速機ロープ	径の状況				
		直径（ 8.0 mm） 未摩耗直径（ 8.1 mm）	99	%		
		素線切れ 該当する素線切れ判定基準（ ハ ） 素線切れが生じた部分の断面積の割合 70%超・70%以下				—
		錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分 （ あり・なし ） 直径（ mm） 未摩耗直径（ mm） % 該当する錆及び錆びた摩耗粉判定基準（ ハ ）				
(7)	かごの非常救出口					
(8)	かごのガイドシュー等	○	—		—	
(9)	かご吊り車		—		—	
(10)	ガイドレール及びレールブラケット	○	—			
(11)	施錠装置	○				
(12)	昇降路における壁又は囲い	○	—			
(13)	乗り場の戸及び敷居	○	—			
(14)	昇降路内の耐震対策	○	—			

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号		
		指摘 なし	要重点 点 検	要是正	既 存 不 適 格			
(15)	移動ケーブル及び取付部	○	—		—			
(16)	釣合おもりの各部	○	—		—			
(17)	釣合おもり 非常止め装置	形式 早ぎき式・次第ぎき式・スラックロープ式		○		—		
		作動の状況 イ. 無積載の状態において非常止め作動時にブレーキを開放して確認 ロ. 非常止め作動時に綱車が空転することを確認又は空転検知を示す 発光ダイオード、信号等により確認 ハ. 非常止め作動時にかごを持ち上げ、主索の緩みを確認 ニ. スラック式にあつては、主索又は鎖を緩めた後に釣合おもりが 動かず、主索又は鎖が緩んだままであることを確認						
(18)	釣合おもりの吊り車	○	—		—			
(19)	かごの戸の開閉機構	○	—		—			
(20)	かごの枠	○	—		—			
5 乗り場								
(1)	押しボタン等及び表示器	○	—		—			
(2)	非常解錠装置	○			—			
(3)	乗り場の戸の遮断構造							
(4)	昇降路の壁又は囲いの一部を有しない部分の構造							
(5)	制御盤扉		—					
6 ビット								
(1)	保守用停止スイッチ	○	—		—			
(2)	底部安全距離確保スイッチ	○	—		—			
(3)	下部ファイナルリミットスイッチ及びリミット（強制停止）スイッチ	○	—		—			
(4)	緩衝器又は緩衝材	形式 ばね式 油入式・緩衝材		○		—		
		劣化の状況					○	否
		作動の状況（油入式のものに限る）					○	否
		油量の状況（油入式のものに限る）					○	否
(5)	張り車	○	—		—			
(6)	ビット床	○	—		—			
(7)	かご非常止め装置	形式 早ぎき式・次第ぎき式・スラックロープ式		○		—		
		作動の状況 イ. 釣合おもりよりかごが重い状態において非常止め作動時にブレーキを開放して確認 ロ. 非常止め作動時に綱車が空転することを確認又は空転検知を示す 発光ダイオード、信号等により確認 ハ. 非常止め作動時に釣合おもりを持ち上げ、主索の緩みを確認 ニ. スラック式にあつては、主索を緩めた後にかごが動かず、主索が 緩んだままであることを確認						
(8)	かご下綱車	○	—		—			
(9)	釣合ロープ又は釣合鎖の取付部		—		—			
(10)	釣合おもり底部すき間	緩衝器形式 ばね式 油入式・緩衝材		○	125 mm	—		
		制御方式 交流1(2)段制御・その他 前回の定期検査時 ( 130 mm)						
(11)	移動ケーブル及び取付部	○	—		—			
(12)	ビット内の耐震対策	○	—					
(13)	駆動装置の主索保護カバー							
(14)	かごの枠	○	—		—			
					登録番号	—		



番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点 検	要是正	既 存 不 適 格	
7	非常用エレベーター					
(1)	かご呼び戻し装置		—		—	
(2)	一次消防運転		—		—	
(3)	二次消防運転	二次消防運転時の速度			m/min	
(4)	予備電源切替回路		—		—	
(5)	その他		—		—	
8	上記以外の検査項目 (かご上)					
特記事項						
番号	検査項目	検査事項	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月	
1(6)	制御器 接触器、継電器及び運転制御用基板	電動機主回路用接触器の主接点の状況	製造者が指定する交換基準を超えている	接触器の取替	(令和5年10月)	
				登録番号	- -	

## 別添1様式 主索、鎖及びブレーキパッドの写真 (A4)

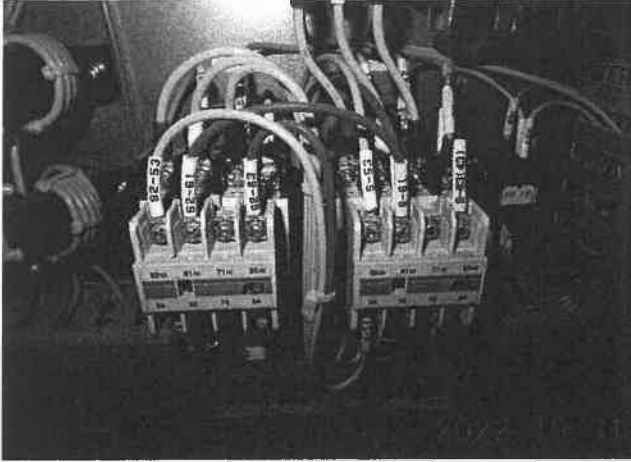
主索又は鎖	検査結果
最も摩耗若しくは摩損した主索若しくは鎖又は錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える主索の番号 ( 1 )	<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input checked="" type="checkbox"/> 指摘なし
	特記事項

ブレーキパッド	検査結果
ブレーキパッドの取付位置 <input type="checkbox"/> 右 <input checked="" type="checkbox"/> 左	<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input checked="" type="checkbox"/> 指摘なし
	特記事項

## (注意)

- ① この書類は、主索、鎖及びブレーキパッドについて作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、要重点点検の指摘があった場合は「要重点点検」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合は「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ④ ブレーキパッドにおいて、同一昇降機内に複数あるものについては、最も摩損したものの写真を貼付することとし、パッドの取付位置について、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。なお、ブレーキの構造上又は設置状況によりブレーキパッドの撮影が不可能な場合は、写真貼付を省略しても構いません。
- ⑤ 写真は、主索、鎖及びブレーキパッドの摩損状況が確認できるように撮影したものを貼付してください。

別添2様式 関係写真 (A4)

部位	番号	検査項目・検査事項	検査結果
	1(6)	接触器、継電器及び運転制御用基板・電動機主回路用接触器の主接点の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input type="checkbox"/> その他
		<p>特記事項</p> <p>製造者が指定する交換基準を超えている</p>	

部位	番号	検査項目・検査事項	検査結果
			<input type="checkbox"/> 要是正 <input type="checkbox"/> 要重点点検 <input type="checkbox"/> その他
		<p>特記事項</p>	

(注意)

- ① この書類は、主索、鎖及びブレーキパッドを除く、検査の結果「要是正」かつ「既存不適格」ではない項目又は「要重点点検」の項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」及び「要重点点検」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「部位」欄の「番号」、「検査項目・検査事項」は、それぞれ別記様式の番号、検査項目、検査事項に対応したものを記入してください。
- ④ 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、要重点点検の指摘があった場合は「要重点点検」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを貼付してください。

# UCMPチェックリスト(竣工検査・定期検査・保守点検)

担当: XXXXXXXXXX

件名: 兵庫県立西播磨文化会館

日時: 令和4年10月31日

竣工検査、定期検査では下記1~6を確認

保守点検では下記4,5を確認

番号	項目	確認方法	基準	結果	判定	
1	大臣認定番号の確認	目視	ENNNUN-0219	ENNNUN-0219	良	
2	戸開走行を判定し、コンタクタ(電磁接触器)が消磁しているか※1	目視	消磁していること	消磁している	良	
3	ブレーキパッドの厚さが規定値以上であるか	測定	4.5mmを超えること	左	6.0mm	良
				右	6.0mm	良
4	ブレーキトルク調整ボルト(ナット)のマーキングがずれていないか	目視	ずれていないこと	ずれていない	良	
5	ブレーキドラムへの油付着が無い	目視	油の付着がないこと	付着なし	良	
6	経時変化によりブレーキ能力が変化していないか※2	測定	1830mm と差が15%以内であること	1853mm	良	

※1確認方法は次の通り

- ① かごを保守運転にて走行し、特定距離感知装置が外れた位置で停止させる(目安として、特定距離感知距離<ドアゾーンなのでドアゾーンが外れている位置とする)。
- ② 乗場戸を開ける。
- ③ 乗場戸を開けた状態で、制御盤にてコンタクタ(電磁接触器)S, S2が消磁していることを目視確認する。

※2確認方法は次の通り

- ① かごを基準階の着床レベルに停止させる。(基準階; 1 階)
- ② 制御盤内の安全確認ボタンを押し続けながら保守運転上昇させる。
- ③ 特定距離感知装置がOFFするとコンタクタ(電磁接触器)S, S2が消磁し、かごが停止する。
- ④ かご床面と昇降路の出入口の上枠との間の垂直距離を測定する。
- ⑤ 竣工時の値と比較し、その差が±15%以内であることを確認する。  
(竣工検査の測定値を初期値として基準欄に記入する)

## 西播磨文化会館 空調設備機器一覧

施設名	メーカー	型番	台数
管理・研修・講堂棟			
玄関・ロビー	東芝	不明	6
事務室	三菱重工	FDEXP1603HD3D	1
館長室	三菱重工	FDEXP803H3D	1
情報交流サロン	東芝	不明	2
コミュニティルーム	三菱重工	不明	1
職員印刷室	SHARP	AY-E22W	1
美術展示室	東芝	不明	4
研修室 1・2	東芝	不明	2
大会議室	東芝	POA-P1401H	1
小会議室	三菱重工	FDEXP803HK3	1
活動ブース 6	東芝	MMU-AP714SH	1
講堂	東芝	MMC-AP1607H	9
	東芝	MMF-AP1604H	2
休憩室	SHARP	AC-22LFT	1
実習・サービス棟			
パフォーマンススペース	日立	RPC-AP160HVM3	2
調理教室	日立	不明	2
ミーティングルーム	東芝	AIC-AP1127H-1	2
視聴覚教室	日立	不明	2
プラザ棟			
印刷室	東芝	RAS-406SDRH (W)	1
ロッカールーム	東芝	RAS-406SDRH (W)	1
保育ルーム	東芝	RAS-566SDRH (W)	1
活動ブース 1	三菱重工	SRK40ZJ2-W	1
活動ブース 2	日立	RAS-AJ40K2 (W)	1
活動ブース 3	東芝	RAS-406SDRH (W)	1
活動ブース 4	東芝	RAS-365SDRH (W)	1
活動ブース 5	東芝	RAS-365SDRH (W)	1
活動スペース 1	東芝	AIU-AP565SH	2
活動スペース 2	東芝	AIU-AP405SH	2
談話コーナー	東芝	AIU-AP5805SH	2
体育館			
スペース 3	三菱重工	FDEVP802HKB2	3
陶芸教室	東芝	AIC-AP1127H-1	2